



平成12年 入局

杉若 紀康

法制企画調整部
総務課課長補佐

休日の過ごし方

休日は妻と家事を分担。布団を干して掃除機をかけたら、2人の子供を公園に遊びに連れて行ったり、スーパーのフードコートでお昼を食べさせたりして過ごします。

帰ってきたらお風呂にも入れ、子供たちと向き合うことでパパとしての地位を挽回しつつ、年子の子供たちと四六時中向き合わなければならない妻の負担も軽くなるように努めています。

おかげで今は自分一人の時間は全くありませんが、ワーク・ライフバランスの取れた、充実した日々を過ごすことができています。



9:00 メールチェック・朝の定例ミーティング

登庁したら、まずはメールをチェック。課内の各係間で、その日に行う業務や今後予定されている業務を共有します。

また、任用・給与担当の「キャップ」として、定例のミーティングを開いて係員に業務の進捗状況を確認。締切りを意識しながら、優先順位を明確にして仕事をお願いしつつ、自分の仕事にも取りかかります。



9:30 児童手当現況届の提出に関するお知らせ準備

給与を担当するラインの係長より、6月に職員から提出してもらう児童手当現況届のお知らせの内容についての相談。内閣人事局や地方自治体における児童手当に関するお知らせを参考にしながら、制度改正部分についてどのように記載するとわかりやすいかなど係内で話し合い、修正してもらいます。お金の支出にかかわることなので、よく確認し、丁寧に対応するよう心がけています。

12:00 国会議事堂内でランチ

議事堂の敷地内にあるカレー屋でランチ。マトンカレーを注文し、アイスコーヒーもつけてちょっと贅沢な気分。議事堂内には、他にも議員食堂や、大手チェーンの牛丼屋もあります。

13:00 業務説明会に向けての連絡調整

近日予定されている採用に向けた業務説明会について、任用を担当するラインと大学側との連絡内容を共有。説明を担当する立案部門の職員に伝えるとともに、説明会当日に使用する説明資料の作成も依頼します。説明会での業務説明は立案部門の職員が行いますが、説明会の日程調整や、今後の説明会に活かすためのアンケートの取りまとめなど、実施の準備作業は総務課が担います。

衆議院法制局の歴史は、ここで働いてきた人たちの歴史でもあります。これから入局する方には、あと四半世紀ほどでやってくる創立100周年の節目にぜひとも立ち会ってほしいものです。

15:00 改正が予定されている職員関係法規についての打合せ

局内で職員関係法規に関する審査業務を行っている職員より、現在審査中で改正が予定されている職員関係法規について、内容の説明を受けます。法改正は現場での運用にダイレクトに影響するので、早めに情報を共有してもらい、改正に備えた準備を進めます。

通常業務をこなしつつ、様々な法改正にも備えなければならないので、総務課業務の幅の広さを実感します。

16:00 次期の人事異動に関する他省庁との連絡調整

次の異動時期に予定されている出向人事について、他省庁の人事担当者より連絡。出向者本人への異動先の内々示の時期や、お互いの組織における内示の解禁時期の連絡調整などを行います。

他省庁からの出向者はおおむね2年間で出向元に戻られることが多いですが、見知った顔がいなくなってしまう寂しさと、もう2年も経ったのかと、時の流れの速さを感じます。

18:45 退庁

国会の開会中と閉会中にかかわらず、残業になることも少なくはないですが、一方で深夜勤務となることはめったにありません。

帰りの電車内で、近所のスーパーのクーポンをチェック！寄り道して買い物しつつ、就寝前の子供会いたさに家路を急ぎます。